

kanamoto

建設機械遠隔操縦システム

独立型後付アタッチメント
(小型2次元操作システム)

KanaTouch

油圧ショベル、ホイールローダー、ブルドーザーなど汎用建設機械の遠隔操縦を実現する「KanaTouch」。独立型の完全後付アタッチメントを設置することで、いつもお使いの建機を“リモートコントロール可能な建機”に進化させることができます。



幅広い機種に対応

独立型の完全後付アタッチメントのため、さまざまな建設機械に設置可能。改造することなく、幅広く使用できる汎用性も大きな特長です。



簡単セットアップ

運転席に人型ロボットを座らせるタイプとくらべて、個々の設定のみで完了するKanaTouchのセットアップは簡単に短時間で行えます。



シンプル設計

制御プログラムや通信プロトコルをシンプルに設計することで、汎用性・操作性・コストパフォーマンスの向上を実現しています。



有人作業が可能

オペレーターによる操作が必要となった場合、操縦席に“座らせる”人型ロボットタイプは一度撤去する必要がありますが、KanaTouchなら設置したまま操作が可能です。

さまざまな建設機械をリモートコントロール対応機に変える！



KanaTouchコックピット



建設機械遠隔操縦システム

KanaTouch



現場作業の安全性向上にも寄与

建設機械をKanaTouch仕様にする事で、近年頻発化・激甚化の傾向にある自然災害の復旧現場など、人が立ち入れないような危険区域での重機作業が可能に。常に安全な距離を保ちながら遠隔操縦することができます。

また、今後一斉に更新時期を迎える日本の社会インフラの補修工事などでも、迅速性・品質・コストなどさまざまな面で貢献します。



「低遅延操作」を実現する通信システム

KanaTouchの正確かつスムーズな操作性を実現するコア技術が、カナモトが開発した「KCL (Kanamoto Creative Line)」。

セキュリティ強化と「低遅延」の操作を可能にする通信システムです。



安心・安全・高品質な通信サービスを実現

kanamoto

KCL



KanaTouch

通信デバイス



SoftBank

優先制御設定

専用
プロフィール

映像管理サーバー
信号制御サーバー



モバイルNW

ASPIRE

SmartVPN^{※1}

「高セキュリティ」と「低遅延」を実現する通信システム

セキュアな閉域ネットワーク

※1 モバイル端末からのリモートアクセス、信頼性の高いギャランティ型アクセスや「ホワイトクラウド」の各種サービスとのシームレスな接続が可能といった特徴を持つソフトバンクが提供するNWサービスの一つ

kanamoto

株式会社カナモト

ニュープロダクツ室

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目7番地7 浜松町Kビル

TEL 03-5408-5605 FAX 03-3431-6730